

群馬県議会議員（藤岡市・多野郡区）

金沢みづたか 県議会レポート

Prefectural assembly report

2026 年（令和 8 年）1 月発行 新春号・令和 7 年第 3 回後期定例会報告号

発行・編集：金沢充隆 〒375-0024 藤岡市藤岡 619-13 つるやビル 2F TEL 0274-50-8537 FAX 0274-50-8538 E-mail:info@m-kanazawa.net



今年も多野藤岡の未来に向かって ひたすらに邁進してまいります。



群馬県庁昭和庁舎前

令和 7 年第 3 回後期定例会（11 月 21 日～12 月 12 日）

可決された補正予算の主な内容（一部）

●LP ガス利用者負担軽減

LP ガスを利用する県内の一般消費者等に対し、LP ガス販売事業者を通じた料金の値引きを実施。（支援額：1000 円・1 回限り）

●私立学校・幼児教育・保育施設等への 物価高騰対策支援

物価高騰の影響を受ける私立学校や幼児教育・保育施設等に対し支援金を支給。

●医療・介護・福祉施設への物価高騰対策支援

物価高騰の影響を価格転嫁できない医療機関、高齢者施設等に対し支援金を支給。

●医療・介護等支援パッケージ

安心して医療・介護・福祉サービスを受けられる体制を整備するため、賃上げやサービス継続に必要な経費に対して支援。

●クマ対策

- 河川伐木による緩衝帯整備。
- 狩猟免許取得希望者の増加に対応するため、免許試験枠の拡大に必要な器材を整備。
- 緊急銃猟等に取り組む市町村の支援。

●公共事業

国の経済対策を活用し、防災・減災・国土強靱化にかかる事業等を推進。

山本知事にやよいひめの PR と 生産拡大支援を要望（12 月 11 日）

藤岡市が県内一の生産量を誇る群馬のブランドいちご「やよいひめ」が出荷シーズンを迎えたことから、JA たのふじ、藤岡商工会議所青年部の皆さんと県庁を訪れ、山本知事にやよいひめの消費拡大に向けた PR と、今後の生産拡大支援の取り組みを要望しました。

また、藤岡商工会議所青年部が主催する「ふじおかやよいひめ苺フェス」の PR 協力についてもお願いしました。



JA たのふじ、生産者、藤岡商工会議所青年部の皆さんとやよいひめを PR



2月15日（日）10 時～14 時
ららん藤岡にて
「ふじおかやよいひめ苺フェス」
が開催されます。
ぜひお出掛けください！

県立高校の在り方に関する地区別情報交換会（11月4日）

群馬県教育委員会では、県立高校が未来の子どもたちにとって魅力ある学びの場となるよう、今後の県立高校の在り方を地域とともに考える第一歩として、「地区別情報交換会」を開催しました。

県内を8地区に分けて開催しましたが、11月4日に「多野藤岡・甘楽富岡地区」の情報交換会が行われ、私も含めた地域選出の県議会議員、市町村長、議会議長、教育長、PTA、同窓会など、関係者34名が出席しました。

今回は現状の情報共有が目的ということで、県立高校を取り巻く環境の変化や、少子化の進行を踏まえた地区内の将来の学級数の見通しなどについて説明がありました。

この中で、**多野藤岡・甘楽富岡地区の中学校卒業見込者数は2026年の1,015人から、2040年にはほぼ半減の518人まで減少。現在の学校数を維持することを前提にすると、地区内の高校における平均学級数は、現在の3.0学級から1.5学級となり、ほとんどの学校が2学級以下になるとのシミュレーションも示されました。**

高校の小規模化は、生徒の学びの機会の減少や進路選択への影響につながることも懸念されます。こうした現状の中で、県立高校の未来像を描き、全ての子どもに公平で質の高い教育を確保することは今後の大きな課題となります。

今後、準備の整った地区から順次有識者などを座長とする検討会を開催し、ゼロベースで議論を進めていく予定としています。ぜひ皆様からもご意見などお寄せいただければ幸いです。



県立高校の今後の在り方について、下記のQRコードから当日配布資料もご覧いただき、ぜひご意見やご要望などをお寄せください。今後の議論の参考にさせていただきます。



当日配布資料



ご意見募集

拉致問題を考える国民の集い in 群馬（12月6日・群馬会館）

北朝鮮による日本人拉致問題啓発の取り組みとして平成20年度より全国で開催していますが、群馬県では初の開催となりました。

集いの中では、拉致被害者等ご家族である高野美幸さんの訴えや、横田めぐみさんの弟で「北朝鮮による拉致被害者家族連絡会」代表の横田拓也さんによる講演、高崎女子高校の生徒による意見発表が行われました。

政府認定拉致被害者は17名。警察庁が発表している「北朝鮮による拉致の可能性を排除できない人数」は800名以上とされます。

拉致問題は過去のことではなく現在進行形の人権侵害であること。そして自分の家族や大切な人が同じ境遇となった時、冷静でいることができるのか。私自身、そのことをあらためて突きつけられるとともに、拉致問題を決して風化させず、被害者やご家族に心を寄せ続けることの大切さを実感いたしました。



主な活動記録（11月～12月）

- 1 藤岡オールディーズ（11月2日）
- 2 健康福祉祭（11月8日）
- 3 藤岡市消防隊秋季消防点検（11月9日）
- 4 藤岡市戦没者追悼式（11月15日）
- 5 藤岡特別支援学校文化祭「藤特祭」（11月15日）
- 6 群馬県建設工事施工者表彰式（11月19日）
- 7 美土里地区文化展（11月22日）
- 8 藤寿クラブフェスティバル（11月29日）
- 9 上州藤岡蚕マラソン（11月30日）
- 10 藤岡地区子どもまつり（12月6日）
- 11 桜山まつり（12月7日）
- 12 平井地区文化祭（12月7日）



金沢みつたか LINE 公式アカウント



金沢みつたか
公式 LINE

議員活動の発信のほか、皆様からのご相談・ご要望等もお受けしています。ぜひ「友だち登録」をお願いします！

ホームページや SNS を通じて日々の活動もタイムリーに発信！

WEB サイト



facebook



X (旧 twitter)



Instagram



「いいね！」や
「フォロー」を
お願いします

金沢
みつたか
プロフィール

1977年7月10日生まれ（48歳）藤岡市立平井小・西中、県立富岡高校卒業。大東文化大学法学部卒業。明治大学公共政策大学院中退。さいたま市長政務秘書。衆議院議員秘書。2014年（12,076票）、2018年（13,573票）、藤岡市長選挙に出馬するも惜敗。2019年 群馬県議会議員初当選（14,232票）。2023年 2期連続トップ当選（14,346票）。NPO法人（障害者支援）理事。